

犬山教育シンポジウム

# これからの教育と読解力

日時 令和4年8月18日（木）  
13時30分～16時00分

会場 犬山市民文化会館大ホール  
(犬山市羽黒摺墨11)

参加者 市内の小中学校教職員、  
幼稚園教職員、保育士 ほか



一般参加可  
事前申込み不要

## 第1部 実践発表

発表 ① 犬山読解力向上プログラムについて ② 幼児教育、保育の取組について  
③ 小中学校の授業研究について ④ 小中学校の読書活動推進について

助言者 大塚 健太郎 氏 (文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官)

## 第2部 記念講演・トークセッション

講師 森川 拓也 氏 (桜花学園大学 保育学部 保育学科 准教授)

演題 「未来を切り拓く子どもの育成～“犬山読解力”の可能性～」



- 専門は国語科教育、授業研究。三重県の公立小学校で28年間勤め、その経験を活かし、現在、桜花学園大学で将来の教育者や保育者の育成に尽力している。教育雑誌に授業づくりに関するコラムを連載中。日本教育方法学会、日本国語教育学会等に所属。
- 主な著書 「追求する子ども 表現する子ども 学び続ける教師」
- 主な論文 「硬直化した教材観を変える方法についての研究」「言語文化に親しむ授業についての考察—俳句を解釈する授業を例に—」  
「絵本を論理的・構造的に理解することについての考察—絵本を国語教材に用いる意味—」  
「文学教材の授業におけるAR-リディングの有効性」  
「領域『言葉』から『小学校国語』への展開についての考察—幼保小接続の観点から—」他

### 犬山読解力向上プログラムとは

学びと言葉は密接に関わっています。言葉を正しく豊かに使うことは、確かな学力だけでなく、豊かな感性や心を育てるにも大きく影響します。

犬山市は、読解力を「言葉の意味や働きを適用させる力」と捉え、正しく豊かな読解力の向上に取り組んできました。幼児期、就学期それぞれにおいて、子どもの読解力向上につながる仕掛けを考え、実践しています。予測困難な時代、情報化が加速する時代だからこそ、言葉を使って深く考えたり、人と心を通い合わせたりすることのできる子どもの育成を目指しています。



主催 犬山市教育委員会 犬山市教育研究会

お問合せ 犬山市教育委員会 学校教育課

TEL 0568-44-0350

FAX 0568-44-0372

E-mail 070200@city.inuyama.lg.jp



INUYAMA